



黒瀬 隆志 議員  
公明党

### 橋梁の長寿命化について

**問** 22年度に、5800橋の長寿命化修繕計画を策定した。

- ①今後の取り組みは。
- ②長寿命化対策を行った場合のコスト縮減効果は。

**答** ①橋梁の損傷区分となる健全度を、橋梁点検の結果で、ひび割れ等の損傷状況により5段階で



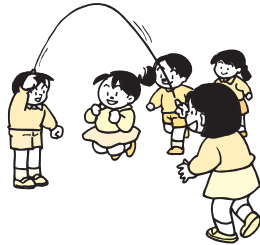
和田 芳明 議員  
公明党

### いじめ問題への取り組みは

**問** 大津市でいじめを受けた生徒が自殺した問題をきっかけに、「いじめ」が大きな社会問題となっているが、本市の取り組みは。

**答** 年度当初に各学校に対して指導体制など自己点検できる29のチェックポイントを示し、いじめ

評価し、健全度1のこのまま放っておくと交通障害等の恐れが懸念されるものから、健全度3の交通に支障はないが損傷が進行しているものは修繕等を行うこととし、健全度1の14橋全部について23年度から順次対応している。損傷が小さい健全度4から損傷が認められない健全度5は早期に修繕を要しないため、定期点検を実施する。②今後60年間について試算を行った結果、約4割の縮減が見込まれる。



に迅速に対応できる体制づくりに努め、また、学期に1回以上の、いじめに関するアンケート調査に基づき、全ての児童生徒への個人面接を行うよう指導している。いじめがある場合は、指導内容等を確認し、学校が対応に苦慮している事案は、指導主事を学校に派遣し支援するなど、いじめ解消に向けた取り組みを進めている。



河村 晃子 議員  
日本共産党

### 食品の放射能汚染対策は

**問** 三次市で生産された、放射性物質に汚染された可能性のあるシイタケが市内で流通したことへの受け止めは。

**答** 当初、市内への流通はないとされていたが、市内の販売店で購入した方がいるとの情報を得て当該販売店を調査したところ、生



土屋 知紀 議員  
日本共産党

### 教職員の多忙化解消と35人学級の早期実現を

**問** ①教職員が生徒の思いなどを正面から受け止め、専門性を発揮し、生徒の可能性を引き出し育てることが、いじめの克服につながる。そのためには長時間勤務の解消が必要だが、取り組みは。

産者からの自主回収の指示によりすでに店頭から撤去されていた。回収の報告がなかったことについて販売店を指導し、県に的確な情報提供を要請した。  
また別に、当該販売店の系列店で購入したとの相談があり、民間検査機関に検査を委託したが、放射性セシウムは不検出であった。  
今後、関係自治体や関係団体などとの連携を一層密にし、汚染された食品の流通情報を確認した場合、必要に応じて検査を実施するなど、食品の安全確保のため適切に対応する。  
②35人学級の早期実現を求める。  
**答** ①提出書類の削減や簡素化新入生の指導要録のデジタル化等を行い、今年度からは、毎年実施していた学校実態調査を2年に1回とするなど、子どもと向き合う時間を増やすための業務改善に取り組んでいる。  
②9月7日付けで、文部科学省から、25年度以降の5年間で小中学校全学年の35人学級を実現させる「新たな教職員定数改善計画案」が示されたところで、国の動向を注視する。